



聖域都市ニューヨークの移民問題

北陸銀行 国際部
ニューヨーク駐在員事務所
内間 洋子

1. はじめに

今秋のアメリカ大統領選挙では、第二次世界大戦以来最大規模の移民問題が大きな焦点となっています。メキシコとテキサス州の国境に押し寄せる、主に南米からの亡命希望者数は、各国の政治経済の混乱や治安状況の悪化と、バイデン政権の寛容な移民政策が相まって、コロナ禍後の2022年からは毎月平均20万人を超えています。ここ数年は、家族で越境した方がアメリカ国内での保護が手厚いので、小さな子供連れが増えているのが特徴です。

2. 移民殺到の「聖域都市」

増加する移民の受け入れに対応しきれなくなったテキサス州は、「聖域都市」と呼ばれる地域へ大量の亡命希望者を送り込んでいます。聖域都市では、不法移民の受け入れに寛容な政策をとっており、不法滞在者にも一般市民と同等または割引の公共サービスを提供しています。ニューヨーク州も全米に約300ある聖域都市のひとつで、2022年春以来16万人以上の亡命希望者を保護しています。

突如マンハッタンに現れた大量の移民たちが、路上で寝泊まりしたり、亡命申請手続きのための長い行列を作ったりしています。市は、彼らの緊急滞在場所として、コロナ禍に閉鎖に追い込まれたホテルやオフィスビルを活用したり、駐車場や運動場に仮設テントを設置したりしていますが、近隣市民からは治安悪化による受け入れ反対の声が多く、難航しています。本来はホームレス向けの6万床ある市のシェルターも瞬く間に一杯になり、市長が受け入れ限界宣言を表明する事態となっています。



【2020年10月に廃業し、現在は移民のシェルターとなっているルーズベルト・ホテル】(事務所撮影)

3. ニューヨークの移民政策

なんの知らせもなく亡命申請者をニューヨークに送り込むテキサスを批判してきた市ですが、結局、テキサス同様に一部の移民を他の都市に送り出さざるを得ない状態となり、「アメリカでもっとも豊かで移民に寛大な聖域都市ニューヨークが対処できないとい

いうなら、どうしてテキサス国境の貧しい片田舎の町が、全ての移民を受けられると思うのか」と厳しく批判される羽目になっています。

市の試算では、2022年から2024年の3年間で、亡命希望者への支援費用が120億ドル（約1兆8,000億円）（1ドル=150円換算、以下同様）に上るとされ、市の財政を圧迫する事態となり、一般市民へのサービス削減などの懸念も出ています。そこで州と市は、移民危機開始から丸2年を迎える今春を前に、現在市の移民シェルターに留まっている6万5,000人のための様々なプログラムと経費節約策を打ち出しています。

（1）雇用支援

現行の手続きでは、亡命申請書提出後150日は就労申請ができませんでしたが、州機関内にある4,000件の未経験者でも応募可能な職種に申請書提出後すぐに臨時職員とし雇用できるよう規定変更を行っています。また就労申請条件である高卒資格や一定の英語能力試験も緩和し、今後は建設、清掃、家事労働、飲食などの分野でも随時受け入れていく方針です。

（2）住居支援

移民向け再定住プログラムを開始しています。現在、市はホテルなどの避難所シェルターに1世帯当たり月平均1万2,000ドル（約180万円）を費やしていますが、今後は不動産価格の高い市内から郊外のアパート（2ベッドルーム/月2,500ドル（約37万5,000円））に移動させ、1年間家賃無料に加えて、食料、医療、学校、職業訓練、英語教育などを援助しています。いずれ彼らの生活が安定し自立すれば、納税者へ転身させるという狙いがあります。

（3）生活費援助

市の緊急シェルターに滞在中の子供のいる亡命申請者家族に対し、プリペイドデビットカードを発行するパイロットプログラムが検討されています（例：4人家族の場合、28日間で1,400ドル（約21万円））。カードからの現金引き出しはできず、購入品は、ベビー用品や食料品に限られ、購入先小売店も指定されます。子供たちに新鮮な食品を摂取してもらい、廃棄される配給物資の無駄をなくすことを目的としており、市は、第一弾として近々500家族を対象に始めたいとしています。

4. おわりに

近年ニューヨーク市では、高騰する税金、不動産、食品価格により、市外または州外に脱出する人が増えています（昨年1年間で7万8,000人）。その代わりに税金で支えなければならない亡命希望者が同数流入しているため、迅速な自立支援が求められます。

<ご注意>文中意見は筆者の個人的見解であり、北陸銀行としての見解の反映ではありません。当レポートは作成時点の経済状況に基づき、情報提供のみを目的に作成したものです。

記載内容についてはご利用者のご判断と責任のもと、ご利用くださいますようお願いいたします。

ほくりく長城会

長城メール

発行：北陸銀行 ほくりく長城会事務局
〒920-0024 金沢市西念1-1-3 コンフィデンス4F
（株）人材情報センター内
TEL：(076)254-6500 FAX：(076)254-6565
E-mail：info@chojo-hokugin.jp